

石川県教育委員会（所在地：石川県金沢市鞍月1丁目1番）

事業名

つながりが紡ぐ 社会教育施設を核にした「いしかわ障害者の生涯学習」推進事業

事業の趣旨・目的

- 「一人にならない、一人にしない、みんなのWA!」を合言葉に
公民館等の社会教育施設を核に「共に生きることを学ぶ」場を提供
- ・ 障害者やその家族の社会教育活動への参画を推進
 - ・ 障害者の学習を支援する人材の育成
 - ・ 県民の障害者に対する理解の促進

事業実施体制・連携先

県手をつなぐ育成会、県公民館連合会、県社会福祉協議会、（今後、県知的障害者福祉協会、県視覚障害者協会、県聴覚障害者協会、県身体障害者団体連合会、県肢体障害者福祉協会、社会教育団体、芸術文化・スポーツ団体、当事者団体、企業）、行政 など

事業の取組内容

- 地域コンソーシアムの形成と連携基盤の強化
教育・福祉・当事者団体が参画する推進本部会議を4回、コンソーシアム関係者の学習のつどいを1回開催し、障害者の学びに関する課題や成功事例を共有した。理念の共有、役割整理、協働の方向性を確認した。
- 公民館を核としたインクルーシブな学びの場づくり支援
モデル公民館を中心に、公民館×福祉×防災の協働により、障害者が安心して参加できる講座・活動の環境整備を推進した。また、楽しさ・安心・自由を重視した新しい学習スタイル「ゆる学び」を整理し、県内への展開の基盤とした。
- 支援者（公民館職員・市町担当者）の育成
障害理解、合理的配慮、インクルーシブな講座運営などを学ぶ研修を、基礎・専門で実施した。これにより、支援者の理解とスキルが向上し、地域での受け入れ体制の基盤づくりが進んだ。

- 共生社会カンファレンスの開催による成果普及と交流促進
「一人にならない、一人にしない、みんなのWA!」をテーマに、90名が参加する県内最大規模のカンファレンスを実施した。講演・実践発表・ワークショップを通じて、当事者・家族・関係機関の理解と交流が深まり、成果の共有と今後の方向性が明確となった。
- ニーズ調査・学校啓発・情報基盤整備による学びの促進環境づくり
育成会や青年教室等で当事者・家族への調査を行い、学びの希望や参加上の課題を把握した。特別支援学校には講座情報等を提供し、卒業後の地域学習への接続を促進した。また、あいあいネットのアクセシビリティ改善を進め、情報の一元的提供体制を整備した。

活動の様子



本部会議



学習の集い



公民館での講座



カンファレンス

その他

令和8年4月から、一新して運用予定
石川県 生涯学習 情報提供システム
あいあいネット
<http://iinet.pref.ishikawa.jp/>